



我妻とくお議会レポート

No. 63

我妻徳雄事務所

米沢市大字口田沢1308-2

TEL. FAX 0238-31-2212

メール waga1308@ms3.omn.ne.jp

ゆきしろ

9月議会

コロナ禍の市立病院の経営等を質問

9月議会の一般質問では、「コロナ禍による米沢市立病院の経営への影響と病院建設について」「養育費不払いを防ぐ対策について」の2点について質問し、多くの提案、提言を行いました。例年、9月議会では前年度の決算についても審議します。一般会計、10の特別会計、2の企業会計について審議し、いずれの会計についても認定しました。

コロナ禍の病院の経営状況は

「とくお」医療機関は、市民の生命、健康を支える不可欠なインフラです。自治体病院はコロナ以前から7割が赤字経営でした。従来から救急、周産期など不採算が避けられない政策医療を多く担ってきたからです。コロナ禍で、多くの病院で感染対策や体制確保等による経費増、外来・入院の受診減など、様々な要因で経営が悪化しています。米沢市立病院の経営状況はどうでしょうか。

「病院事業管理者」4月から7月まで総収入から総支出を差し引いた純損益では、前年同期と比較して約3億7,000万円悪化しました。入院・外来患者数では、それぞれ延べ人数で約6,000

人の減少です。手術件数や病床稼働率でも大幅な減となっております。このまま何も手だてがない中で病院経営を続けていくことは、これまでにならない大変厳しい状況です。新型コロナ関連の補助金に関しては、感染症指定医療機関以外の医療機関への対応は、とても十分と言えません。国、県等へ強く支援を求めていきます。



感染症の対応を引き続き検討

「とくお」平時と有事への対応に加え、救急、災害医療を担う最後の砦として、自治体病院は大きな役割を担っています。新型コロナウイルスを経験し、感染症対策を盛り込んだ基本計画が必要ではないでしょうか。また、収入減を考慮し、病院建設の収支計画の見直しが必要ではないでしょうか。



「病院事業管理者」基本設計の段階で、感染症対策強化のため、一般の患者さんと待合室の分離を可能にしました。また、救急室の感染症外来のスペースを拡張し、高度治療室(HCU)の陰圧室を増設の見直しを行いました。新病院全体の運用計画を策定していく中で、感染症の対応についても検討します。なお災害への対応については、災害拠点病院の指定を目指しています。条件等を整理しながら整備します。収支計画については、新病院の建設工費が固まる来年の夏以降に見直しを行います。

ひとり親世帯の貧困を無くすために

「とくお」全国的なひとり親世帯の貧困率は48.1%と極めて高い状態です。特に厳しいのは、母子世帯で、派遣やパートなど非正規雇用に就く割合が高く、平均年収は243万円です。離婚相手から養育費を受け取っているのは4分の1にとどまり、不払いが子供の貧困を招く要因の一つになっていきます。養育費は、離婚という両親側に起因する事情で、子供が進学や将来の夢を諦めなくて済むために必



要不可欠なお金とも言えます。新型コロナウイルスの感染拡大による景気悪化で、ひとり親世帯の困窮に拍車がかかるなか、養育費不払いの「逃げ得」を防ぐ仕組みづくりが必要ではないでしょうか。

「健康福祉部長」児童扶養手当を受給しているひとり親世帯のうち、養育費を受給しているのは16.4世帯で、割合にして24.2%です。本市では、無料の法律相談窓口の案内や、養育費相談支援センターの案内、調停の申し立てや、書面での取り交わしの助言などの支援を実施しています。行政の養育費の立替払いの実施や、養育費の取り決めサポートの作成にかかる費用の補助などを、行っている先進自治体を参考に、支援策を研究、検討します。

「児童扶養手当」を考える

我妻とくお 一般質問から

児童扶養手当とは、児童扶養手当法に基づいた制度で、ひとり親世帯の生活と児童の育成を支援することを目的に給付金が支給されます。具体的には、①父と母が離婚した児童、②父または母が亡くなった児童、③父または母が一定の障がいのある児童、④父または母の生死が明らかでない児童など、9項目に該当する児童が、18歳に達する歳の年度末まで支給されます。支給額は受給資格者の所得額等を計算し決まります。全部支給で月額43,160円、一部支給で10,180円。

児童の生活の安定に向けて

養育手当の受給者数も増加しています。

43,150円です。また、2人目以降の児童数によって加算されます。全国的には、母子世帯では73.2%、父子世帯では45.9%が児童扶養手当を受給しています。近年、母子家庭の増加により、児童扶養手当の受給者数も増加しています。本年7月の米沢市での、児童扶養手当を受給しているひとり親世帯は、679世帯です。うち母子世帯は、624世帯になります。



一般質問の様子は米沢市議会のホームページから映像で見ることができます

どうだべなあ

新型コロナウイルスの影響による経済の悪化に伴い、政府はゴートウ〇〇という対策を打ち出してきた▼しかし急ごしらえの制度ゆえ、「トラベル」では人気の地域や、高級宿への集中が起き、「イート」では、「トリキ錬金術」から「無限ループ」など違法ではないが、モラルの問われる問題が起きている。プレミアム付き食事券の販売方法などでも、様々な場面での強弱格差が起きている▼さらに高齢者などのネット弱者・行動の弱者への配慮や、医療関係者など今なお旅行や外食などを控えている職種も多い。キャンペーンの恩恵を受けることができない人も、あまりにもないがしろにされているのではないだろうか(雅)

我妻とくおのホームページ

<http://www3.omn.ne.jp/~waga1308/>

議員活動を公開